



9と27のような数の最小公倍数と公倍数の求め方を教えて

(9, 27) (8, 16) (10, 20) (14, 42) (16, 48)



大きい数(27)が小さい数(9)の倍数になっているとき、最小公倍数は大きい数(27)になるんだよ。公倍数は、最小公倍数(27)を1倍、2倍、3倍、…すればいいんだよ。



(9, 27), (8, 16), (10, 20), (14, 42), (16, 48)の最小公倍数と公倍数を、小さい方から順に3つ求めてみましょう。

① (9, 27)→ $27 \div 9 = 3$ だから、27が最小公倍数になる。

$$\begin{array}{c} \text{最小公倍数} \rightarrow 27 \\ \quad (27 \times 1) \quad (27 \times 2) \quad (27 \times 3) \\ \text{公倍数} \rightarrow 27, \quad 54 \quad 81 \end{array}$$

② (8, 16)→ $16 \div 8 = 2$ だから、16が最小公倍数になる。

$$\begin{array}{c} \text{最小公倍数} \rightarrow 16 \\ \quad (16 \times 1) \quad (16 \times 2) \quad (16 \times 3) \\ \text{公倍数} \rightarrow 16 \quad 32 \quad 48 \end{array}$$

③ (10, 20)→ $20 \div 10 = 2$ だから、20が最小公倍数になる。

$$\begin{array}{c} \text{最小公倍数} \rightarrow 20 \\ \quad (20 \times 1) \quad (20 \times 2) \quad (20 \times 3) \\ \text{公倍数} \rightarrow 20 \quad 40 \quad 60 \end{array}$$

④ (14, 42)→ $42 \div 14 = 3$ だから、42が最小公倍数になる。

$$\begin{array}{c} \text{最小公倍数} \rightarrow 42 \\ \quad (42 \times 1) \quad (42 \times 2) \quad (42 \times 3) \\ \text{公倍数} \rightarrow 42 \quad 84 \quad 126 \end{array}$$

⑤ (16, 48)→ $48 \div 16 = 3$ だから、48が最小公倍数になる。

$$\begin{array}{c} \text{最小公倍数} \rightarrow 48 \\ \quad (48 \times 1) \quad (48 \times 2) \quad (48 \times 3) \\ \text{公倍数} \rightarrow 48 \quad 96 \quad 144 \end{array}$$



大きい数が小さい数の倍数になっているのね。